

お口の^{くち}健康情報室

乳幼児の歯科検診や学校で行われている学校歯科検診は、ほとんどの方がご存じだと思います。しかし大人になってから、検診で歯科を受診される方は、あまり多くないのではないのでしょうか。

虫歯や歯周病などお口の病気は、初期は自覚症状のないまま進行するため、なかなか

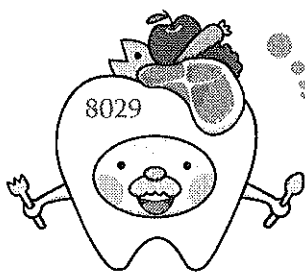
定期的に 歯科受診

自分で見つけることができません。これらは自然に回復したり、以前のような状態に戻ったりすることはありませぬ。痛みや腫れなどの症状が出ると、治りにくい状態まで悪化してしまいます。

顎の骨まで病気が進行し、長期の通院や抜歯が必要になることもあるため、歯科医院で早期に見つけて治療することが大事です。舌や頬の粘膜を調べることは、口腔がんの早期発見にもつながります。

お口の状態は体の健康にも大きく影響すると言われている

ます。何歳になっても、自分の歯で食事をして快適な生活を送れるよう定期的な歯科受診をお勧めします。ぜひ、かかりつけの歯科医院へご相談ください。
(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキ
ャラクター もぐじい